



日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト







街づくりタグライン

起点であり、 輝点となる。

渋沢栄一がこの地に銀行・証券の礎を築いてから150年。

兜町に脈々と流れる「コト始め」の精神。

挑んでみたい。自分を信じて前へ進みたい。

そんな人々の情熱をこの街は支え、育んできた。

ここから生まれる新しい価値は、無数の輝きとなり、

いつまでも世界中に広がっていくだろう。

いざ、すべての挑戦が輝く街へ。

日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト



街の文化、「コト始め」の精神

兜町は、「コト始め」をつなぐ街。

日本で初めて銀行や株式取引所が生まれ、
電柱が立ち、電燈が灯り、電話が通じた、ビジネス街としての始まりの地、兜町。
この街は、渋沢栄一たちが活躍した時代から、
「コト始めの街」「投資の街」「証券の街」としてその歴史を刻んできました。

そこは、明治から令和の現在に至るまで、東京証券取引所が象徴としてあり続け、
また数多くの歴史的価値のある建築物が現存し、今なお活き続ける街です。
西村好時の小柄ながら存在感のある証券建築や、
横河民輔の優れた意匠が川面から映える日証館は、
当時の美しい外観を維持しながら、今もオフィスとして機能し続けています。

また、川、鉄道、道路といった、時代は変われど
常に国内外からの多様なアクセスに恵まれて来た地であり、
多くの人々を結び付ける結節点として機能してきた街でもあります。

兜町には、常に情熱を持つ人々が集まり、それを支え、
育み合う人々のつながりが自然と形成され、街の文化として受け継がれてきました。

そして今また、この街の魅力に引き付けられた新たな人々がつながることで、
新しい兜町が動き始めているのです。



平和不動産の街づくりコンセプト

人が集い、 投資と成長が生まれる街づくり

平和不動産は、この地の情熱を受け継いできた「街づくり」企業として、
「コト始め」の精神を現代につなぎ、未来へと発展させていくことに、注力してきました。

この街で金融の未来にチャレンジする人々を支援する「FinGATE」を生み出し、
「国際金融都市・東京」構想を推進するための官民連携プロモーション組織や、
海外金融事業者の日本進出を支援するサポートオフィスを集積。

一方、多彩で華やかな街並みに、人々が自然と集まって来られるように、
大切な人と過ごす場としての店舗やホテルの開発「ツナグ・bridging」や、
街中の魅力的な居場所作り「プレイスメイキング」を積極展開しています。

2021年8月、兜町の玄関口としての「KABUTO ONE」の開業を皮切りに、
新たなステージに入ってまいります。

私たち平和不動産は、街づくりに貢献する会社として、
兜町・茅場町の輝く未来にさらなる情熱を注いでいきます。



街づくりの3つの視点

Financial

“金融”の概念をアップデートする街

Bridging

人々を“つなぐ”街

Place making

誰もが“居場所”を持てる街

Financial

“金融”の概念をアップデートする街

かつての金融街の活気を受け継ぎ、未来へ向けての新しい取り組み、価値創造、人材育成が行えるよう、街の開発を進めています。



FinGATE

これからの金融を担うスタートアップ
起業家たちに対して、金融エコシステム
(場・機会・サービス)の提供を通し、
この街を起点に輝けるように
応援していきます。

KABUTO ONE

街への玄関口となるKABUTO ONE。
金融情報のダイナミズムと、
情熱のシンボルとなる「The HEART」と、
金融制度の確立に貢献した
渋沢栄一ゆかりの「赤石」が迎えます。



東京証券取引所

日本最大の証券取引所。マーケット
センター内のガラスシリンダーでは、
常に最新の情報が流れ、
上場会社と投資家をつなぐ重要な
役割を担っています。



兜町の路地空間 / つながる店舗群

コンパクトなこの街には、足を踏み入ると魅力的な路地空間が広がっています。そこに残る建物をいかしながら、人々が自然につながり合えるような環境を整備していきます。



K5 / 歴史ある建物の活用

歴史ある建築物の魅力を活かしながら、新しいホテル、レストラン、カフェ等をつくる。目的地となる場所が連鎖することで、街自体が目的地となることを目指します。



山王まつり / 日枝神社

この街が、歴史とともにつないできた文化であり、コミュニティ。地元に根付いた人たちとつながりながら発展していく街を目指します。



Bridging

人々を“つなぐ”街

ここに集う人々が積極的につながりあい、自然とコミュニティが拡張される場所になるよう、街の開発を進めています。

Place making

誰もが“居場所”を持てる街

建物の中だけでなく、街そのものが居場所になり、ここに集う誰もが、自分の居場所を見つけられるよう、街の開発を進めています。



Wood PJ / Green PJ

人が本来惹かれる場所を
緑や木材活用等を通して実現していきます。
またサステナブルな取り組みを通して、
積極的に使いたいと思える場所も
創出していきます。



Rooftop PJ

建物の屋上を有効活用し、
子ども達が食や農を通じて学ぶ場や
人々の交流の場となる空間を
創りだしていきます。

兜神社 / 縁起の街

源義家が兜をかけ戦勝祈願したと伝わる兜岩があり、
今なお企業や投資家、新たな挑戦に関わる人々が
祈願に訪れる神社です。この街は縁起の街であり、
誰もがチャレンジする際に居場所を持てる街。
縁起をかつぐ文化もつないでいきます。



起点であり、 輝点となる。

日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト



街をつなぐ、黄金色のタスキ

「コト始め」の情熱をつなぐ街として、

人と人、人と街、時代と時代をつないでいく象徴として、

黄金色のタスキを掲げ、街づくりにいかしていきます。

黄金色のタスキは、この街のいたるところで自在に形を変えながら、

街を訪れるすべての人々を歓迎し、つないでいきます。

黄金色は、金融を示すイメージカラーであり、

希望、歓喜、快活、発展を示す色味でもあることから、

街の新しいアイデンティティとして、ロゴに組み込みました。

例えば、店舗の外壁に、ウッドベンチに、植栽プランターに

例えば、街中のサインに、カップホルダーに、ショップカードに

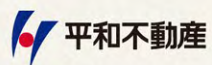
例えば、この街に咲く花に、この街を照らすライトに・・・

黄金色のタスキは、街に溶け込みながら

アイデンティティを支えています。

未来へ続くサステナビリティを 生み出していく街づくり

平和不動産は、
日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクトにおいても、
ハード、ソフト、情報など多様な側面から、
サステナブルな社会の実現に貢献する具体的な
取り組みを実現させていきます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

平和不動産は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト

発行日 2021年9月

発行元 平和不動産株式会社

住所 〒103-8222 東京都中央区日本橋兜町1番10号



「日本橋兜町・茅場町再活性化プロジェクト」は
平和不動産のホームページにて具体的な施策をご覧いただけます。
<https://www.heiwa-net.co.jp>